

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社カネイシ商事	代表者	代表取締役社長 小山田 安男	法人・事業所の特徴	利用者・家族の要望に沿えるようなプラン作成や、趣味嗜好に応じたサービスの提供。時間指定の送迎・急な宿泊・身体介護や安否確認などの訪問対応・在宅酸素や胃瘻の受け入れなど、柔軟に対応しています。メインフロアからは地域の象徴でもある御殿山を望む四季折々の景色が一望できます。昔馴染みの景色のなかで、温かみのある日の光を感じゆったりとした時間を過ごすことが出来ます。また、職員も幅広い年齢層ながら古馴染みのあるような関係を築けるよう真心をもって接しています。					
事業所名	小規模多機能型居宅 介護支援事業所 ひまわり苑	管理者	小室 美幸							

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	4人	0人	2人	1人	0人	3人	1人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・自己評価について研修を行い、さらなる理解や必要性、取り組みをして自己評価を行う。	・常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んではいるが、理解を深めて取り組んでいる様子がない。 ・自己評価を行っている時はなぜ出来ないのかなどを考えてはいるが、自己評価が終わると日々の業務に追われて忘れてしまっている。	・まずは達成できる範囲の計画を立ててみるべきではないか。 ・「できることを増やす→自己評価が上がる」これを目標してみては。	・「出来ない事」「なぜ出来ないのか」「どうすれば出来るのか」をミーティングの時間を持って意見交換行い出来る事を増やしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・苑庭など清潔感のある明るい環境を保ち、地域の方や来訪者が自由に入りやすい事業所を目指す。	・朝は日勤者が出勤時、夕方は迎えの利用者様が帰宅された後に施錠を行っている。日中はバラの咲く季節になると来訪される方もいた。	・安全面を最優先とし、施錠はするべきものと考える。 ・苑庭の整備が行き届いておりとても素晴らしい景色を楽しむことができるので利用者の居心地も良いのではないかと思う。	・引き続き苑庭の植物の手入れや環境整備を行い、美化を保つ。晴れている日等は苑庭の散歩やレクリエーションを行っていくようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	・参加可能な地域行事やイベントなどへ参加させていただきながら、地域とのかかわりを目指す。	・地域行事やイベントというものはないが、作品展への出品や芦野、伊王野の作品展見学を行うが、地域とのかかわりまではなかった。	・感染症対策を徹底する中で地域との交流は難しいと感じる。オンラインでの交流について検討したことはあるか? ・地域行事自体がない。	・パンフレットを置いてもらう等、地域の方々に施設を知ってもらえるようにアピールしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・広報誌などから地域資源の情報を得て、可能な範囲で活用につなげる。	・情報収集を誰かがやってくれるという任せになってしまっていた為、活用につながるような情報収集を行うことができなかった。	・日々の業務の中で地域に出向くのはなかなか難しいと思う。 ・運営推進会議の実施を活用するのが現実的。 ・町としても、自治会、民生委員、小中学校との交流機会の創出について検討したい。	・運営推進会議を通して地域の心配な方などの情報を収集し、繋がりを作るように努める。

E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面開催し頂戴したご意見などは今後も事業所運営に取り入れ、サービスの質の向上に繋げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の際に頂戴したご意見は職員に周知することは出来ている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「資料の事前配布→意見をもらう→議事録にまとめる」書面でも意見を摂ることは出来る。</li> <li>・WEB開催は？</li> <li>・事例検討について進めてみては？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人員の調整などを行ながら、職員が積極的に運営推進会議に参加していく様にする。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員に対して BCP の周知、訓練を通して見直しを図りながら実際の現場に即したものへと精度を上げていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BCP の社内研修を行い周知することは出来ているが、見直しを行うことは出来ていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルの策定、見直し、研修の実施を定期的に行い、訓練の実施報告も運営推進会議で公表を。</li> <li>・日ごろから取り組んでいることを地域の方々に知って貰う。何かあった時、利用者、スタッフを守ることができるのであるのか？外部の意見を取り入れてより良いものを。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練や BCP の研修を行い、運営推進会議などで報告し、ご意見をいただきより良いものにしていくように努める。</li> </ul>